



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月31日

上場会社名 東海染工株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 3577 URL <http://www.tokai-senko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 鷲 裕一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 八代 健太郎 TEL 052-856-8141  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,742	△2.5	257	△4.5	249	△20.1	71	△22.0
2019年3月期第2四半期	6,916	△2.1	269	△23.3	312	△15.3	91	△26.5

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 143百万円 (212.4%) 2019年3月期第2四半期 45百万円 (△88.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	21.81	—
2019年3月期第2四半期	27.56	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	14,330	7,861	48.3
2019年3月期	14,746	8,046	48.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 6,924百万円 2019年3月期 7,125百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2020年3月期の期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,200	△2.1	680	△9.6	680	△15.7	300	△26.8	89.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	3,614,252株	2019年3月期	3,614,252株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	366,104株	2019年3月期	278,836株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	3,289,754株	2019年3月期2Q	3,335,853株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善は続いておりますが、米中間の貿易摩擦激化や海外経済の減速に加え、消費増税による消費の低迷や節約志向の高まりが懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

染色加工業界におきましては、原材料価格の高騰をはじめ、労働力不足に伴う物流費の上昇により製造コストの増大が続いております。とりわけ染料は中国における染料工場の爆発事故や環境規制の影響により価格の高騰が続き、収益を圧迫する厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは染色加工事業にて、加工料部門では国内で引き続き加工料金の見直し、取引慣行の適正化、コスト削減に注力し、海外ではインドネシア子会社で安定した国内消費を背景に需要を取り込み、タイ国子会社では再建のため生産性の向上、品質改善を進めております。その一方で、染色周辺の事業拡大に向けて、縫製品販売事業、テキスタイル販売で新規開拓に努め、保育サービス事業で収益改善に尽力し、機械販売事業で販路拡大を図り、洗濯事業では商量増加に取り組んでまいりました。

しかし、当第2四半期連結累計期間においては、これらの施策を進めている途上にあり、売上高は6,742百万円（前年同期比2.5%減、173百万円減）となり、営業利益は257百万円（前年同期比4.5%減、12百万円減）、経常利益は249百万円（前年同期比20.1%減、62百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は71百万円（前年同期比22.0%減、20百万円減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第2四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

#### a. 染色加工事業

染色加工事業は、売上高は5,159百万円（前年同期比1.8%減、95百万円減）となり、営業利益は191百万円（前年同期比14.2%減、31百万円減）となりました。

染色加工事業における部門別（加工料部門、テキスタイル販売部門）の業績は次のとおりであります。

##### （加工料部門）

国内では、織物加工におきましては、ユニフォームや産業資材用途向けの非衣料分野の受注は堅調に推移しましたが、市況の低迷により定番商品の受注が伸びず減収となりました。編物加工では、採算重視の施策により前期と比べ生産量を減らし減収となりましたが、生産現場での改善を一層進め、収益性向上に努めております。

海外では、インドネシア子会社は、4月に行われた大統領選挙の先行き不透明感から市況が冷え込み、売上数量を伸ばせず前年並みの売上高となりました。タイ国子会社では中国製品など安価な輸入品との競争激化により減収となりました。

これらの結果、加工料部門の売上高は4,119百万円（前年同期比4.5%減、192百万円減）となりました。

##### （テキスタイル販売部門）

国内は、カジュアル用途商品の販売が低迷するなか、ユニフォームの受注が好調に推移し、増収となりました。海外では、インドネシア子会社で日本向け販売が落ち込み微減収となりましたが、タイ国子会社では高単価である複合液流商品の受注増加により大幅な増収となりました。

これらにより、テキスタイル販売部門の売上高は1,039百万円（前年同期比10.4%増、97百万円増）となりました。

#### b. 縫製品販売事業

縫製品販売事業は、ユニフォームやイベント関連商品など実衣料以外の受注強化に努めましたが、量販店向けの販売が大きく落ち込み、売上高は188百万円（前年同期比43.3%減、144百万円減）、営業損失は8百万円（前年同期は営業利益0百万円）となりました。

#### c. 保育サービス事業

保育サービス事業は、主力の企業内保育の条件改定が奏功したことに加え、原価管理の徹底により収益性が大幅に改善されました。その結果、売上高は1,281百万円（前年同期比5.2%増、62百万円増）、営業利益は51百万円（前年同期比563.1%増、43百万円増）となりました。

#### d. 倉庫事業

倉庫事業は、新規客先との取引数量を伸ばしましたが、ニット製品の取扱量減少により売上高は120百万円（前年同期比0.9%減、1百万円減）、営業損失は3百万円（前年同期は営業利益4百万円）となりました。

#### e. 機械販売事業

機械販売事業は、海外向けに濃度制御装置をはじめとした大型の染色加工関連設備の売上を伸ばしたことにより売上高は154百万円（前年同期比107.7%増、80百万円増）、営業利益は34百万円（前年同期比24.8%増、6百万円増）となりました。

f. その他事業

当セグメントには、洗濯事業、不動産賃貸事業が含まれております。洗濯事業においては、旺盛な需要を背景に積極的な受注活動を行い、商量を増加させ増収となりました。

この結果、その他事業における売上高は121百万円（前年同期比2.5%増、3百万円増）となり、営業利益は37百万円（前年同期比36.1%増、9百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、14,330百万円（前連結会計年度末比2.8%減、416百万円減）となりました。これは主に受取手形及び売掛金の減少666百万円、商品及び製品の増加99百万円、その他流動資産の増加124百万円等によるものです。

負債は、6,468百万円（前連結会計年度末比3.5%減、231百万円減）となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少93百万円、電子記録債務の減少190百万円、短期借入金の減少170百万円、長期借入金の増加360百万円等によるものです。

純資産は、7,861百万円（前連結会計年度末比2.3%減、184百万円減）となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加71百万円、自己株式の取得による減少100百万円、配当金の支払による減少150百万円、投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の減少47百万円、為替換算調整勘定の増加20百万円、非支配株主持分の増加16百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、景気の先行きは世界的に不透明な状況が続くものと考えられます。この状況を踏まえ、第2四半期連結累計期間の業績結果、第3四半期以降の当社グループを取巻く経営環境の見通しを勘案し、通期の連結業績予想を下記のとおり見直いたしました。

2020年3月期通期 連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,700	900	920	420	125.91
今回発表予想(B)	14,200	680	680	300	89.93
増減額(B-A)	△500	△220	△240	△120	—
増減率	△3.4%	△24.4%	△26.1%	△28.6%	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	14,507	752	806	409	122.86

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,079,755	2,061,351
受取手形及び売掛金	3,473,996	2,807,515
商品及び製品	192,636	292,302
仕掛品	340,313	342,127
原材料及び貯蔵品	416,997	372,221
その他	109,039	233,692
貸倒引当金	△82,700	△80,435
流動資産合計	6,530,038	6,028,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,478,111	1,480,761
機械装置及び運搬具(純額)	2,247,235	2,231,226
土地	1,789,904	1,799,327
建設仮勘定	26,200	93,065
その他(純額)	297,265	361,938
有形固定資産合計	5,838,718	5,966,319
無形固定資産		
その他	90,689	91,345
無形固定資産合計	90,689	91,345
投資その他の資産		
投資有価証券	1,919,144	1,850,254
繰延税金資産	51,627	51,134
その他	318,997	345,344
貸倒引当金	△3,172	△3,172
投資その他の資産合計	2,286,596	2,243,560
固定資産合計	8,216,005	8,301,225
資産合計	14,746,043	14,330,001

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	936,781	843,390
電子記録債務	859,130	668,943
短期借入金	910,000	740,000
未払法人税等	93,846	54,245
賞与引当金	166,290	119,585
その他	1,127,358	1,076,313
流動負債合計	4,093,406	3,502,478
固定負債		
長期借入金	975,000	1,335,000
役員退職慰労引当金	22,328	23,834
退職給付に係る負債	1,014,837	975,661
資産除去債務	42,951	43,437
その他	550,663	587,612
固定負債合計	2,605,780	2,965,546
負債合計	6,699,187	6,468,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300,000	4,300,000
資本剰余金	1,400,120	1,400,120
利益剰余金	2,495,970	2,417,640
自己株式	△497,448	△597,707
株主資本合計	7,698,641	7,520,053
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	384,254	336,425
為替換算調整勘定	△892,954	△872,321
退職給付に係る調整累計額	△64,813	△60,012
その他の包括利益累計額合計	△573,512	△595,909
非支配株主持分	921,728	937,831
純資産合計	8,046,856	7,861,976
負債純資産合計	14,746,043	14,330,001

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	6,916,157	6,742,302
売上原価	5,785,902	5,650,481
売上総利益	1,130,254	1,091,821
販売費及び一般管理費	860,571	834,173
営業利益	269,683	257,647
営業外収益		
受取利息	4,102	7,117
受取配当金	29,317	30,748
為替差益	36,949	—
雑収入	10,216	17,296
営業外収益合計	80,585	55,162
営業外費用		
支払利息	8,081	8,969
為替差損	—	23,097
雑支出	30,172	31,504
営業外費用合計	38,253	63,571
経常利益	312,015	249,238
特別利益		
投資有価証券売却益	1,353	—
特別利益合計	1,353	—
特別損失		
社葬費用	—	24,434
特別損失合計	—	24,434
税金等調整前四半期純利益	313,369	224,803
法人税、住民税及び事業税	92,500	44,440
法人税等調整額	16,536	17,666
法人税等合計	109,037	62,107
四半期純利益	204,331	162,696
非支配株主に帰属する四半期純利益	112,362	90,931
親会社株主に帰属する四半期純利益	91,968	71,764



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	204,331	162,696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,444	△47,829
為替換算調整勘定	△168,140	26,593
退職給付に係る調整額	15,185	2,014
その他の包括利益合計	△158,398	△19,221
四半期包括利益	45,932	143,474
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,087	66,131
非支配株主に係る四半期包括利益	23,845	77,343

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	313,369	224,803
減価償却費	230,978	238,934
社葬費用	—	24,434
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,353	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△37,139	△51,955
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,269	△2,315
賞与引当金の増減額(△は減少)	△25,187	△46,705
受取利息及び受取配当金	△33,419	△37,865
支払利息	8,081	8,969
為替差損益(△は益)	△26,768	12,451
有形固定資産廃棄損	19,956	10,986
売上債権の増減額(△は増加)	442,678	668,788
たな卸資産の増減額(△は増加)	△111,219	△53,775
仕入債務の増減額(△は減少)	△96,557	△285,984
未払費用の増減額(△は減少)	△57,844	△80,937
その他	△72,889	△125,405
小計	551,413	504,426
利息及び配当金の受取額	33,418	37,865
利息の支払額	△8,017	△9,077
法人税等の支払額	△128,375	△77,926
社葬費用の支払額	—	△24,430
営業活動によるキャッシュ・フロー	448,438	430,857
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△361	△956
投資有価証券の取得による支出	△29,999	—
投資有価証券の売却による収入	31,346	—
有形固定資産の取得による支出	△353,810	△367,977
無形固定資産の取得による支出	△16,529	△3,667
その他の支出	△4,855	△9,972
その他の収入	4,978	12,189
投資活動によるキャッシュ・フロー	△369,231	△370,384
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△250,000	△280,000
長期借入れによる収入	600,000	750,000
長期借入金の返済による支出	△257,500	△280,000
セール・アンド・リースバックによる収入	48,466	158,448
自己株式の取得による支出	△473	△100,258
リース債務の返済による支出	△118,861	△87,736
配当金の支払額	△150,120	△150,093
非支配株主への配当金の支払額	△63,487	△79,359
その他	141	811
財務活動によるキャッシュ・フロー	△191,835	△68,188
現金及び現金同等物に係る換算差額	△19,852	△15,236
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△132,480	△22,952
現金及び現金同等物の期首残高	1,897,116	1,943,659
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,764,636	1,920,707

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	機械販売	計				
売上高										
外部顧客への売上高	5,223,220	325,272	1,218,097	5,552	40,842	6,812,986	103,171	6,916,157	—	6,916,157
セグメント間の内部売上高又は振替高	31,655	7,590	—	116,234	33,552	189,033	15,601	204,634	△204,634	—
計	5,254,876	332,863	1,218,097	121,787	74,394	7,002,019	118,772	7,120,792	△204,634	6,916,157
セグメント利益	223,014	700	7,808	4,473	27,889	263,887	27,379	291,267	△21,584	269,683

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業、洗濯事業及び、付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△21,584千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	機械販売	計				
売上高										
外部顧客への売上高	5,131,272	182,280	1,281,083	17,478	27,044	6,639,159	103,142	6,742,302	—	6,742,302
セグメント間の内部売上高又は振替高	28,465	6,527	—	103,225	127,500	265,718	18,647	284,365	△284,365	—
計	5,159,737	188,808	1,281,083	120,703	154,544	6,904,877	121,790	7,026,668	△284,365	6,742,302
セグメント利益又は損失(△)	191,445	△8,947	51,784	△3,447	34,815	265,650	37,268	302,918	△45,271	257,647

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであるシステム事業、洗濯事業及び、付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△45,271千円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間から、「その他」に含まれていた「機械販売事業」について量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。